

教室責任者様 運営ご担当者様

Programming Festival 第5回大会（2021年）開催のお知らせ

Programming Festival 実行委員会

大阪市北区天神橋1丁目18-25第3マツビル3F
こどもICT教育支援センター内

大会実行委員長：中山 涼一
広報担当：進藤 整是

<https://programmingfestival.jp>
info@programmingfestival.jp

新型コロナウイルス感染拡大の状況下において、各教室様におかれましては新たなレッスン方法についての模索など、ご多忙な日々をお過ごしのことと存じます。

そんな折に、突然の連絡にて失礼をいたします。

私たちは、「Programming Festival」という大会を、毎年開催しております。

この度、今年度の大会についての実施要項が決定いたしましたので案内を送付させていただきます。

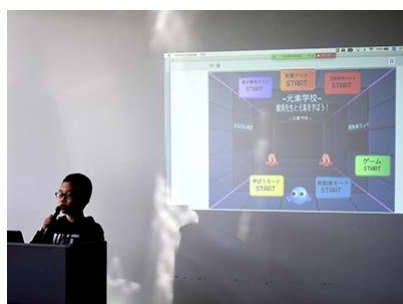
ご覧いただき、もしご興味をおもちいただけましたら、お気軽にご参加くださいませ。またご質問などありましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

どうぞよろしくお願いいたします。

■ Programming Festival 第3回大会（2019年）授賞式の様子

入賞された方10名を、大阪市内にて開催された授賞式にご招待させていただきました。

※第4回大会（2020年）の授賞式はZoomミーティングにて実施させていただきました。



<Programming Festival とは>

Programming Festivalはプログラミング技術を競うことを目的にしていません。
プログラミングを通して、教育現場の課題を子どもたちと先生とで一緒に解決していくための大会です。

大会では、提示されたテーマに沿って、まずは子どもたちに実際の授業で使えるような「教材」を作成していただきます。Scratchを用い、学校で習った知識／これから習う知識のゲームやアニメーションをつくっていただきます。これにより子どもたちの主体的でかつ深い学びを実現いたします。

応募されたすべての作品について丁寧に審査を行い、約15作品程度（教科部門10作品程度・社会課題解決部門5作品程度）を入賞作品として表彰いたします。

審査終了後には、入賞作品を含めた応募全作品を大会サイトにて公開いたします。全国の先生が教材を自由に使えることを前提とし、学ぶ側（生徒）の視点と発想から先生の授業作りの改善を図ります。

子どもたちと先生が教え合う、学び合う、そんな新しい空間を創ることがわれわれの願いです。

☆大会ホームページ <https://programmingfestival.jp/>

◆応募できる方

作品を応募できるのは、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校（幼稚部・高等部専攻科を除く）に在籍する方です。

・教室でプログラミングを学んでいる方　・教室に通わず独自でプログラミングを学んでいる方
すべての方が応募できます。

◆参加費用

教室登録費　：　無料　※別途有料にて協賛教室制度を設けております（最終ページ参照）
応募費　　　：　無料

◆第5回大会（2021年）のスケジュール

1) 作品制作

★作り方

- ① Scratch 3.0により作品を制作してください。
※Scratch 3.0はオフィシャルバージョンとし、サードパーティー製ソフトは使用不可です。
※作品ファイルの上限サイズは10MBとします。
※Scratchのオフィシャルサイト (<https://scratch.mit.edu/>) に作品をアップロードし、実行できることが必要です。各自ご確認ください。
- ② 制作した作品を動画に撮影しプレゼンテーションしてください。
※動画は1分以上2分以内のMP4またはMOV形式で作成してください。
※作品を実演し、制作内容を選んだ理由、作品の特徴などをアピールしてください。

<注意>

一昨年までの大会では①のみをご提出していただいておりますが、昨年度の大会から新たに②の提出が加わりました。

提出方法の詳細については、大会ホームページ内の応募フォームにてご確認ください。
<https://programmingfestival.jp/submission/>

★今年度の課題

以下の二つの部門から課題を選択してください。
両部門に同時に応募していただくことも可能です。

<教科部門>

今年度は「算数／数学」に取り組んでいただきます。楽しく勉強できる未発表のオリジナルのアニメーション、ゲームを創って下さい。教科書にある内容なら、現在の所属学年以外の内容を作ってもかまいません。

☆評価基準：アイデア・面白さ・使いやすさ・プレゼンテーション

<社会課題解決部門（SDGs）>

SDGsに掲げる17の目標のうちの1つ（もしくは複数）を選び、具体的な課題とその解決策となるプログラムを創作してください。

（例）目標12：つくる責任つかう責任 → 課題：食品ロス問題

目標14：海の豊かさを守ろう → 課題：マイクロプラスチック問題 など

☆評価基準：課題解決のアイデア・作品の完成度

※SDGsの紹介にとどまらず、目標に対する課題解決となるプログラミングであること、そしてそのプレゼンテーションがポイントとなります。

2) 作品受付 2021年7月1日 から 10月15日 まで

大会ホームページ内に応募フォームがございます。

3) 実行委員による作品チェックと審査 2021年10月16日 から 11月15日 まで

一次審査：全応募作品を実行委員にて審査し、20作品を優秀作品としてノミネートします。

最終審査：小中学校の先生を中心に編成された審査委員会により、入賞作品を決定します。

4) 入賞の通知 2021年11月17日頃

入賞者の皆さまには、「授賞式」のご案内をメールにてご連絡させていただきます。

5) 授賞式 2021年12月19日 ※時間未定

会場 : 大阪市内 ※詳細未定

交通費補助 : 保護者1名・受賞者本人にご来場の交通費を補助しています(上限あり)。

入賞者 :

教科（算数／数学）部門	大賞3名（フェスト大賞1名、デザイン賞1名、アイデア賞1名）、ほか入賞複数名
社会課題解決（SDGs）部門	大賞1名（SDGs特別賞1名）、ほか入賞複数名

副賞 :

教科（算数／数学）部門	今後の学習に結びつく学習キット等を授与とさせていただきます。
社会課題解決（SDGs）部門	

<主催者について>

主催者 : Programming Festival 実行委員会

運営 : Programming Festival 2021 大会運営委員会 (※敬称略・順不同)

会長 中山 涼一 (一般社団法人センセイワーク 代表理事)
副会長 塩沢 茂樹 (日本次世代教育総合研究所 代表)
副会長 進藤 整是 (株式会社キャスト・ワークス 代表取締役)
委員 陳 貞喜 (ペンタセキュリティシステムズ株式会社 代表取締役)
委員 吉永 順一 (株式会社キャスト・ワークス 取締役)
委員 堀 洋一 (株式会社ジェイシー教育研究所 みらい教育企画室 / サス学マスター)
委員 西尾 茂和 (一般社団法人日本こどもプログラミング協会 理事)
委員 平野 貴美枝 (NPO法人ハテナソン共創ラボ 理事)
委員 住ノ江 修 (一般社団法人センセイワーク 理事)
委員 沼田 和也 (同志社中学校 教頭)
委員 二田 貴広 (奈良女子大学附属中等教育学校 教諭)
委員 藤原 晴佳 (つくば市立春日学園義務教育学校 教諭)

後援 : 文部科学省 (後援申請中) ・大阪府教育委員会 (後援申請中)

事務局 : 〒530-0047
大阪市北区天神橋1丁目18-25 第3マツイビル3F
こどもICT教育支援センター内
mail : info@programmingfestival.jp

協賛企業・法人 (第4回大会実績) : ※順不同

一般社団法人センセイワーク (大阪府大阪市)	日本次世代教育総合研究所 (大阪府大東市)
ジェイシー教育研究所 (千葉県千葉市)	株式会社まちなぐ (大阪府大東市)
colors-academy (奈良県北葛城郡)	キープオン株式会社 (大阪府八尾市)
株式会社伴走社 (大阪府豊中市)	株式会社キャスト・ワークス (大阪府大阪市)

< 2020年 第4回大会開催実績 > ※オンライン開催

◆応募総数 60点

◆入賞作品 15点 (教科部門「英語」10点・社会課題解決部門5点)

●教科部門 大賞

英語文法マスター (高田 夢々・宮城県)
文化を知って世界を知ろうクイズ! (直川 芙玖子・大阪府)
キミだけの和英辞典 (宮野 晴・奈良県)

●社会課題解決部門 SDGs特別賞

プラスチックゴミ回収&リサイクルロボット (古山 芽吹・岐阜県)

●教科部門 入賞

アルファベット射撃 (佐々 響一・大阪府)
CLAP ENGLISH (川口 聡介・愛知県)
浦島太郎 英語ver (矢田谷 皐希・栃木県)
英単語スペルチェックゲーム (和田 蒼生・大阪府)
小文字はこれで合っている? (久保田 景友・奈良県)
過去形クイズショー (瀧内 亮・大阪府)
猛烈英語タイピングバトル! (田中 太郎・東京都)

●社会課題解決部門 入賞

南の島のでんちのなる木 (横田 夏向・埼玉県)
地球を守ろう (山澤 知希・静岡県)
マークみつけ! for SDGs (川口 明莉・愛知県)
海を守ろう! (野上 航弥・奈良県)

◆参加教室・学校

8x9キッズプログラミングスクール (兵庫県)
colors-academy (奈良県北葛城郡)
ESO 江戸川スタディオオンライン (東京都江戸川区)
おうちでコード
キッズプログラミング (静岡県富士市)
すまいる・キッズ (大阪府藤井寺市)
プログラミングスクールSachool (宮城県仙台市)
プログラミング教室Willow (栃木県那須烏山市)
マインクラフトゲームアプリプログラミング学校 (岡山県岡山市)
ユアスタイル (愛知県日進市)
那須烏山市立烏山中学校 (栃木県那須烏山市)
関ヶ原町立関ヶ原小学校 (岐阜県不破郡)
草加市立氷川小学校 (埼玉県草加市)
大東尚学館 (大阪府大東市)
那須烏山市立境小学校 (栃木県那須烏山市)
豊中こどもプログラミング教室 (大阪府豊中市)
名古屋市立八社小学校 (愛知県名古屋市)

< 2019年 第3回大会開催実績 >

◆応募総数 110点

◆入賞作品 10点（教科部門「理科」）

●大賞

SCIENCE SHOOTING（井出朋希・静岡県）
太陽系の惑星の動きの違い（松澤春希・兵庫県）
食物連鎖シミュレーター（久野佑真・愛知県）

●入賞

実験！！～水溶液の性質～（間瀬彩心・愛知県）
仲間分けマスターを目指そう！！（間瀬葵・愛知県）
くもって何？～雲のでき方と種類～（高田夢々・宮城県）
りからだ（中本慧思・岡山県）
理科 燃烧実験（江田雅紀・愛知県）
電子回路問題集（和田蒼生・大阪府）
元素学校 ～酸素先生と元素を学ぼう～（田中太郎・静岡県）

◆参加教室

8x9キッズプログラミングスクール（兵庫県神戸市）
HighTech新潟小中学生向けプログラミングスクール（新潟県新潟市）
Kid's Programming（静岡県富士市）
うつぼキッズ（大阪府大阪市）
オンラインプログラミング教室「おうちでコード」
エジソンアカデミー本校（大阪府八尾市）
こどもパソコン塾 すまいる・キッズ（大阪府藤井寺市）
三田こどもパソコンじゅく（兵庫県三田市）
ステモン豊中校（大阪府豊中市）
大東尚学館（大阪府大東市）
豊中こどもプログラミング教室（大阪府豊中市）
プログラミング教室Willow（栃木県那須烏山市）
プログラミングスクール Sachool（宮城県仙台市）
マインクラフトはじめてのプログラミング学校（岡山県岡山市）
まなゲーらぼ（大阪府大阪市）
未来学校プログラミング教室（大阪府大阪市）
ユアスタイル（愛知県日進市）

< 作品ダウンロードページ >

https://scratch.mit.edu/studios/27770926	（2020年 第4回大会）
https://scratch.mit.edu/studios/24938453	（2019年 第3回大会）
https://scratch.mit.edu/studios/5552050	（2018年 第2回大会）
https://scratch.mit.edu/studios/4482769	（2017年 第1回大会）

ご協賛教室募集について

Programming Festival 実行委員会では、Programming Festival 2021（第5回）大会にご協賛いただける教室様・法人様を募集しております。

☆ご協賛のメリット

大会協賛教室であることを、生徒募集においてPRしていただくことが可能です。

1. 大会ロゴをダウンロードし、法人様・教室様ホームページなどに自由に掲載していただけます。
2. 大会ホームページに、協賛教室様のバナーを掲載し、直接リンクも貼らせていただきます。
3. 協賛教室向けのプレートを送付させていただきます。教室等に置いていただくことが可能です。

主権 Programming Festival 実行委員会	
実行委員会メンバー	協賛
会長 中山 涼一 (一般社団法人センセイワーク 代表理事)	
副会長 塩沢 茂樹 (日本次世代教育総合研究所 代表)	
副会長 進藤 整星 (株式会社キャスト・ワークス 代表取締役)	
委員 西尾 茂和 (一般社団法人日本こどもプログラミング協会 理事)	
委員 平野 真美枝 (NPO法人ハテナゾン共創ラボ 理事)	
委員 住ノ江 修 (一般社団法人センセイワーク 理事)	

フッター付近バナー掲載 イメージ



協賛教室認定プレート
イメージ

☆ご協賛実績 第4回大会（2021年） ※順不同

一般社団法人センセイワーク（大阪府大阪市）	日本次世代教育総合研究所（大阪府大東市）
ジェイシー教育研究所（千葉県千葉市）	株式会社まちなぐ（大阪府大東市）
colors-academy（奈良県北葛城郡）	キープオン株式会社（大阪府八尾市）
株式会社伴走社（大阪府豊中市）	株式会社キャスト・ワークス（大阪府大阪市）

☆2021年度大会（第5回）ご協賛教室の募集

受付期間 : 2021年7月1日 から 2021年12月31日 まで
協賛期間 : 2021年7月1日 から 2022年6月30日 まで
協賛金額 : 一口10000円

※一口以上の任意のご協賛金額にてお願いいたしております。

※複数口のご協賛の場合は、協賛口数を上限に、認定プレートを希望個数進呈いたします。

※複数口のご協賛の場合も、掲載バナーサイズは均一とさせていただきます。

※大会参加が目的でない法人様からのご協賛も、大歓迎です。

受付 : Eメール (info@programmingfestival.jp) にてご応募ください。

Eメール件名に【協賛申込】とお書き下さい。

折り返し実行委員会より詳細にご案内をさせていただきます。